

 一般社団法人熊本市保育園連盟	市保連 だより	2021 (10月)	令和3年10月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟 発行責任者 上野 誠之 企画広報委員会 委員長 松下 英信 委員 今村 弘之 笠田 たつ子 坂本 純 蓮澤 哲 吉村 美穂 〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2 階 TEL(096)322-0096
			[第 507 号]

新任園長研修会を雑草の森で開催

小鳥がさえずり、爽やかな風の通る立田山野外保育センター(雑草の森)で、今年の新任園長研修会が7月28日に開催されました。受講者18名を迎え、内外の講師陣で研修会が行われました。

午前8時、保育園連盟上野理事長が「保育園連盟の組織」その後、保育推進連盟の重岡会長から「推進活動の意義」、保育園連盟の鬼塚専務理事からは「連盟の各種会費・会計」の話があり、昼食。午後からは、保育幼稚園課の伊藤課長の「施設の運営管理」、労働基準監督署の殿井氏から「園の労務管理」、特定社会保険労務士の大野氏から「労務管理Q&A」、そしてグループワークがあり研修を終えました。

それぞれの受講者は、連盟の必要性、職員同士の良好な人間関係への対応や、園長としての立場とバランスを学び、有意義な研修会であったと、喜びながら帰っていかれました。



今年度の行政監査は Web で実施

7月末から始まった今年度の行政監査は、熊本県のコロナ感染者の増加が多く蔓延防止対策も発令のさなかで、予定の来園からWeb監査(一部電話監査もあり)に切り替えて行われています。お互い慣れない監査方法に、戸惑いながらパソコンの画面を通し、監査官のお尋ねに答えたり、書類を画面に提示しながらの40分でした。慣れないWebでのPC画面対応に苦労しながらも、無事に監査が終わりました。

早くコロナが終息して、来園監査ができることを願います。

コロナ禍における保育の工夫 幼保連携型認定こども園 五丁こども園



お盆で人が動いたと思われる8月下旬は、予想通りの感染者数の最多更新の連続となっています。連盟会員園でも休園するところが目立ってきている中で、内部の努力で防げる問題で無くなってきています。

しかし、原点に戻り、プール遊びはクラスを半数ずつに分けて、人数を減らして実施しています。誕生会はクラスごとに行っています。

子育て支援は遮光ネット設備のある第2園庭を使い、屋外活動に限定し、在園児との接触はない状態で実施した時期もありましたが、現在は休止しています。また、各家庭向けに行っている絵本の貸し出しもお盆明けから休止しました。本園の設備として開園時から、オゾン殺菌を夜間にタイマーをかけて

全室、トイレ事務所なども常時機械的に行っています。秋の運動会は、園庭で4歳児を前半、5歳児を後半とし、各家庭2名までの観覧で、小学生以上は入れないで実施の予定です。昨年もその通り実施しました。コロナ終息を祈念します。



コロナ禍の中の活動とマスク 藤崎台保育園



昨年から、新型コロナウイルス感染拡大対策を行いながらの保育になっています。自園でも基本的な対策(手洗い、うがい、手指消毒、三密等)は行っています。

その中でもマスク着用に関しては保護者

に協力をお願いしながら2歳児まで広げました。室内ではもちろん食事以外は着用。室外での活動は基本マスクを外していますが、友達と話すときは、マスク着用を以上児クラスには伝えていきます。子どもたちはどうしてもマスク着用に関しては扱いが雑になる傾向にあります。マスク着用を徹底し、忘れる子には保育園のマスクを着用し、着用しないことを避けています。

活動もパーテーションを利用しています、その一つが、年中児から取り組む鍵盤ハーモニカです。



ひとつのテーブルに2人、パーテーションを子どもの正面左右に置くことで、飛沫感染防止に取り組んでいます。まだまだ先が見えないため子どもたちに不安を与えることのない園生活が送れるよう、職員の体調も考えみんなで一緒に頑張っています。



わくわく・ドキドキ・食育活動 友愛会保育園



子どもたちが、毎日美味しく食べる大好きな給食。給食を通して、沢山の食材、堅いものを噛むことを大切に考え、職員と共に子どもたちへの(6年目の毎日ガム噛み10分!)「よく噛んで顎を大きくしよう」を実施してきました。そして、日々の食育の取り組みは、お米洗い当番やおやつ作り、田植え、稲刈り、味噌づくり、梅干しづくり等々、工夫しながら、子どもたちや、職員の負担感が無い中で楽しく実施しています。基本は子どもたちの心に「わくわくドキドキ」の体験が出来るよう、職員が知恵やアイデアを出しあって、時には保護者を巻き込みながら活動しています。社会が便利にな



って、食べることが大きく変化して、食べ物が簡単に手に入ります。だからこそ、手をかけて食べることは大切でなければならないと思います。これから育っていく子どもたちに、将来大人に、親になっていく乳幼児の味覚を、保育園生活で大切に育てて「食べることは生きること」「食べることの大切さ」を伝えるために、これからも楽しい食育活動を通して、食への関心を深めていきたいと思っています。



園舎建て替えを終えて 双葉保育園



旧園舎は昭和49年築で、建物のあちこちに不具合が出ていました。子どもたちを安全に保育することを考えると、少しでも早く建て替えをしなければならないと思っていました。計画は、保育園と乳児院の合築で熊本市に何度も相談をして建て替えが決まりました。



工事が始まってからもコロナ感染の影響で、予定通りに工事が進まず、2・3階の工事が続いている中、仮使用許可をもらい今年の3月27日に引っ越し、それから1ヶ月半後の5月14日にやっと正式な引き渡しが終わりと、本来の生活が始まりました。

新園舎はベージュにペパーミントグリーンのアクセント、建物の東側が保育園の入口で、1階部分が保育園です。檜の床で腰壁が杉材なので落ち着いた雰囲気であること、多目的ホールにボルダリングを作ったことや給食室から直接配膳ができるのでランチルームとしても活用できるところが良かった所だと思っています。



ぷち得情報



日常生活の中で、「もう少し楽になるといいな」ということや、「少し得した気分」となるような、ほんの些細なことだけど知ると誰かに伝えたいくなるようなものを集めてみました。皆さんでご覧ください。

ストレス解消に効果的な方法は？

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な行動が制限されるようになりました。

コロナ禍以前は、ストレス発散として楽しみにしていた、会食や旅行等も制限されるようになりました。ストレスを溜めると心身ともに悪影響が出てきます。まずは、自身のストレス状態がどれくらいあるのか調べてみませんか？

今回は、ストレスのセルフチェック、手軽にスツキリできるストレス解消法を紹介します。是非参考にされて少しでも笑顔でコロナ禍を過ごしていただければと思います。

苦しいと思った時は、一人で悩まず、誰かに相談するというのもストレス解消、問題解決には大切なことです。様々な悩み相談窓口もあります。そちらも是非参考にされてください。



働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト(厚生労働省)



ストレス解消法



10月の予定

新型コロナウイルス感染拡大防止により
延期・中止する場合がございます。

理 事 会	10月5日(火)	市民会館シアーズホーム夢ホール 第7会議室
園 長 会	10月13日(水)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室